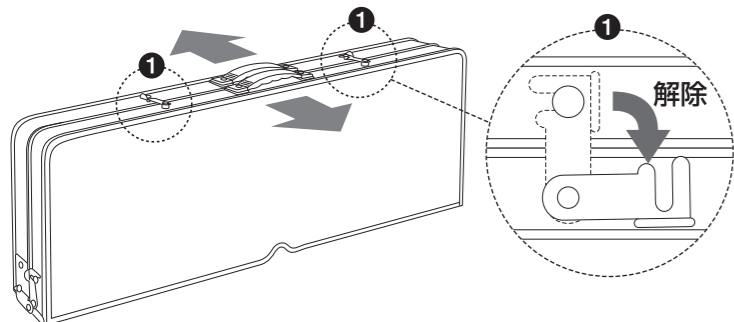


この度は、本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、事故やケガ・器具の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱い説明書は、大切に保管してください。

組立て方法と注意

※パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。※この製品に関するアフターケアは、日本国内のみの対応となります。日本国外では対応ができませんのであらかじめご了承ください。
●組立て方法と注意をよく読み、下記の番号順に正しく組立ててください。撤収は必ず逆順で行ってください。

1 天板ハンドル両脇のストッパーを解除し、天板を左右に緩やかに広げ、ベルトを外してベンチとスツールを取り出します。

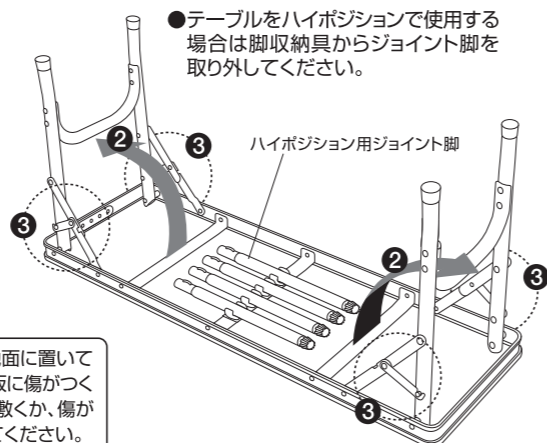


注意! 組立て撤収時、可動部で指などを、挟まないよう、注意してください。

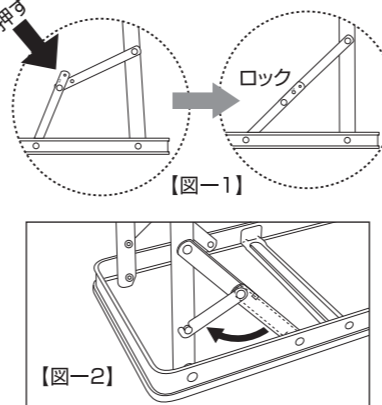
●天板を裏返して脚を起す際、直接地面に置いて作業すると、小石や砂利などにより天板に傷がつくため、レジャーシートなどの緩衝材を敷くか、傷が付きにくい平らな場所を選んで行ってください。

ベンチの組立て

2 ベンチの脚フレームを起こします



3 【図-1】の要領で開脚部のロックを確実にに行います。さらに、ロック板のフックを脚のピンに引っ掛け固定します。【図-2】

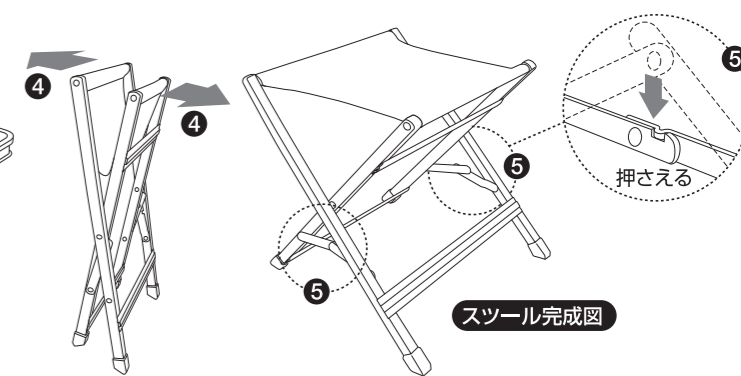


ベンチ完成図

スツールの組立て

4 スツールを下図のように左右に広げます。

5 下図の要領で固定します。



スツール完成図

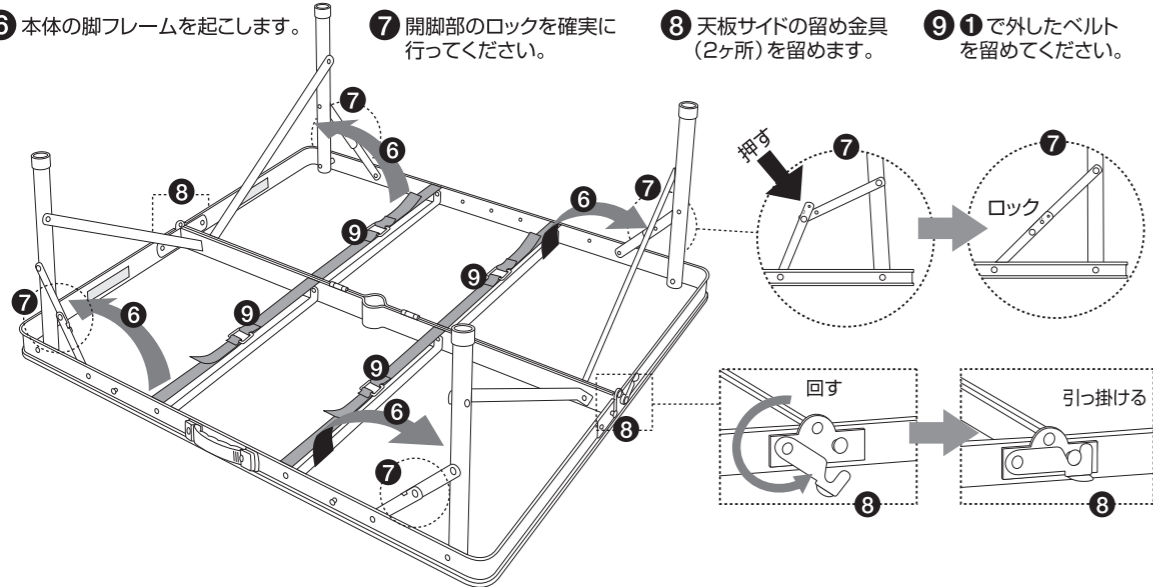
テーブルの組立て (ローポジションで使用する場合)

6 本体の脚フレームを起こします。

7 開脚部のロックを確実に行ってください。

8 天板サイドの留め金具 (2ヶ所) を留めます。

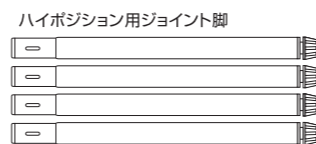
9 1 で外したベルトを留めてください。



テーブルの組立て (ハイポジションで使用する場合)

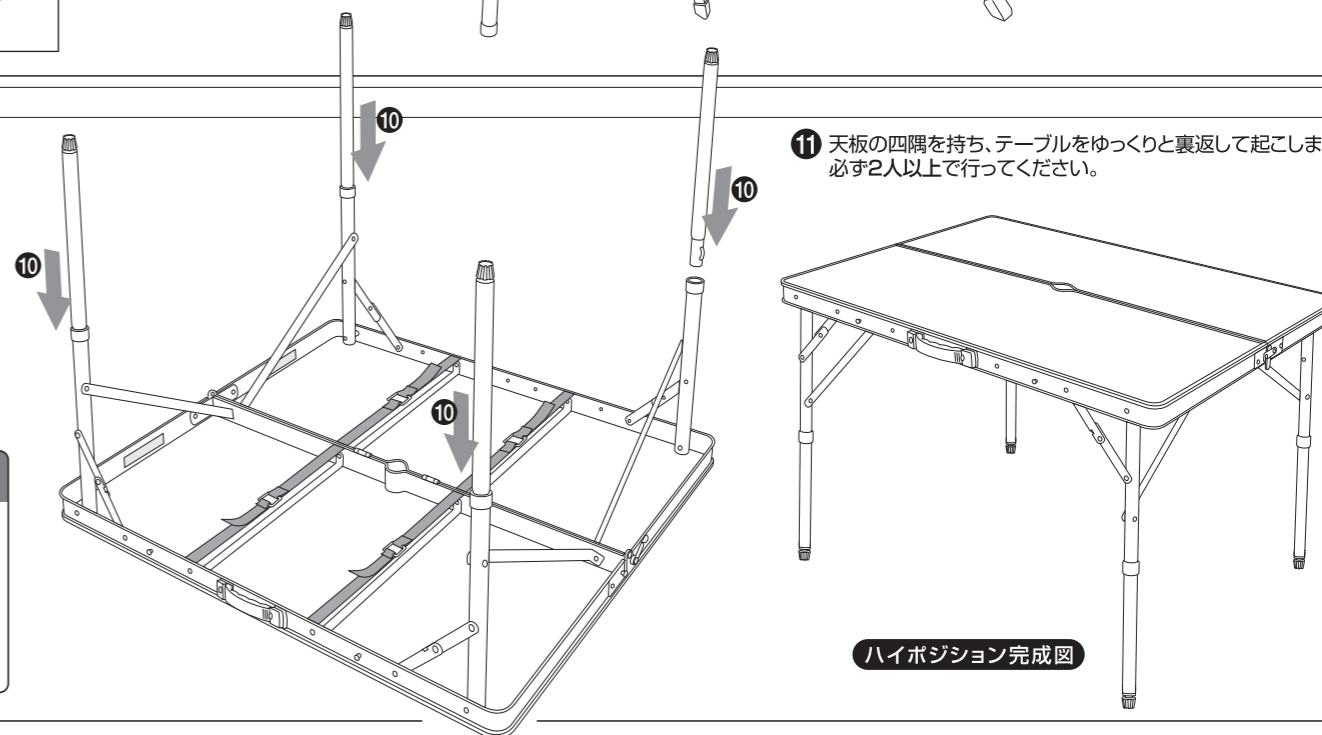
10 ハイポジションで使用する場合は、ハイポジション用ジョイント脚を差し込んで接続します。(ベンチの座面裏に収納されています)

●ローポジション組立て 6 7 8 9 の行程後にハイポジション用ジョイント脚を接続します。



テーブルを裏返す際の注意

注意! ケガの恐れあり。テーブルを裏返す際は、必ず2人以上でしっかりと天板の四隅を持ちゆっくりと行ってください。しっかり支えていないと、天板が急に閉じる恐れがあります。



ハイポジション完成図

注意! ベンチをテーブルとして併用する場合は、絶対に火器や物をテーブルとベンチに、またがせて置かないでください。

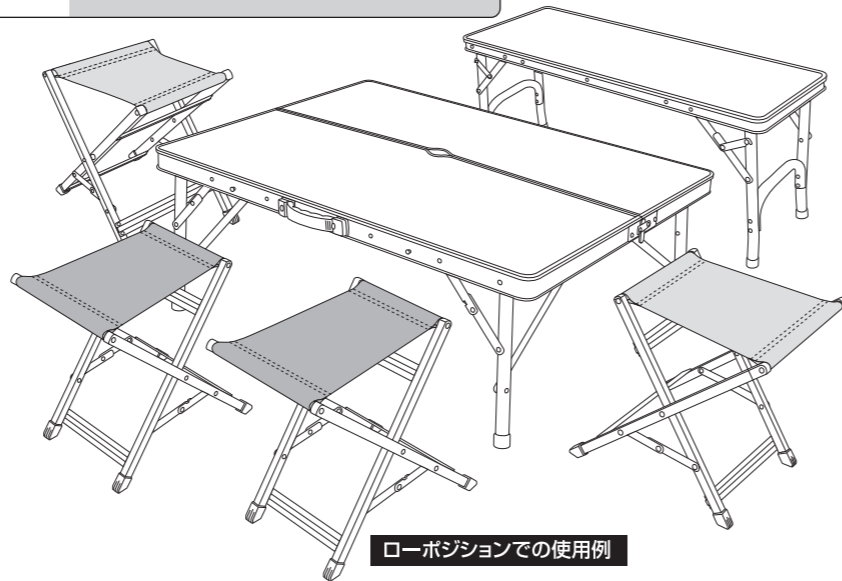
卓上コンロのご使用が可能です

※不安定な場所では使用しないでください。
※卓上専用のコンロ以外は使用しないでください。
※使用前に、使用上の注意をよく読んでください。



ローポジションでベンチをテーブルとしての使用例

※ローポジション時のテーブルとベンチは、同じ高さではありません。



ローポジションでの使用例



ハイポジションでの使用例

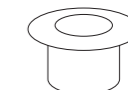
完成図

組立て後、平らな場所に設置して、ぐらつき等がないか、それぞれのアイテムの安定度を確認してください。

●裏面に収納方法及び取扱い説明書を記載していますので、必ずご覧ください。

パラソルを立てる場合

最大約32mmの直径のボールを設置できます。パラソルホールに差し込んで使用してください。



アジャスター付き

※パラソルを立てる際は安全のため、市販のパラソルスタンドを併用してください。

危険です。火器とパラソルの併用は絶対にしないでください。

収納方法

組立ての逆順で行ってください。

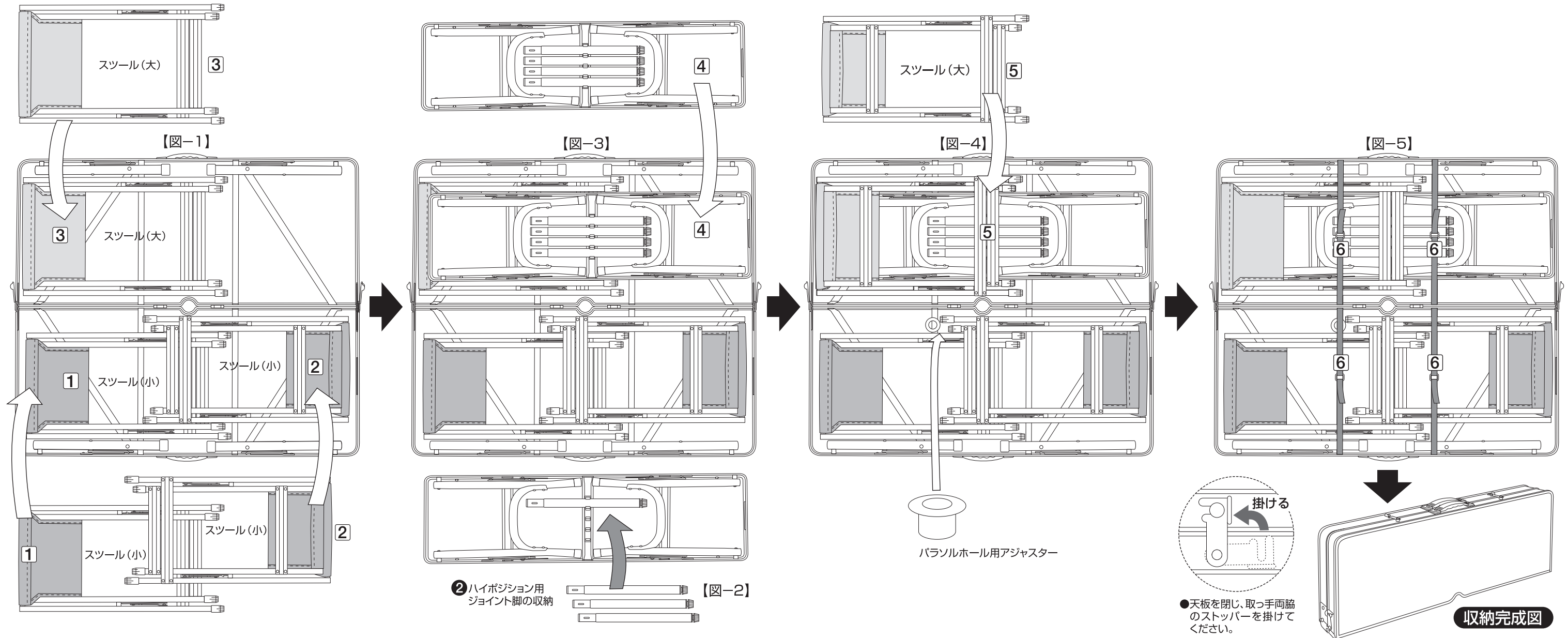
●使用後、各アイテムは下図の要領で組立て時取り出した逆順で収納します。図に示す番号順に行ってください。収納後は付属のベルトでしっかり固定した後、保管してください。

- ① 天板を裏返し、ベルトを外してテーブル脚をたたみ、スツール(大)・(小)を【図-1】の①②③の要領で収納します。スツールは(大)2脚、(小)2脚です。表裏・左右の向きに注意してください。

- ② ハイポジションで使用した場合、ジョイント脚をテーブル本体から取り外し【図-2】の要領でベンチ裏側の脚収納具に取付けてください。
③ ベンチの脚をたたんで、裏向きにし【図-3】の④の要領で収納します。スツール(大)脚の間にはまるようにしてください。

- ④ スツール(大)を図の向きにし【図-4】の⑤の要領でベンチに被せて収納します。表裏・左右の向きに注意してください。次にパラソルホール用アジャスターを収納します。

- ⑤ すべてのアイテムを収納したら【図-5】の⑥の要領でベルトをしっかり締め、ベルクロテープで留めて固定します。天板を閉じてストッパーを掛けてください。



使用上の注意 ●事故やケガ、器具の損傷を防ぐため、下記の事項を必ず守ってください。



禁止!

- 転倒、破損、火傷等ケガの恐れあり。ベンチをテーブルとして併用する場合は、絶対に火器や物をテーブルとベンチに、またがせて置かないでください。
- 転倒、火傷等ケガの恐れあり。火器とパラソルの併用は絶対にしないでください。また、卓上専用のコンロ等以外は使用しないでください。また、サイズの合わない火器滑りやすいコンロ等は使用しないでください。
- 転倒、火傷等ケガの恐れあり。火器をご使用の際は、テーブルの下にもぐったりしないでください。
- 転倒、火傷等ケガの恐れあり。火器をご使用の際は、周囲に可燃物を置かないでください。
- 転倒、火傷等ケガの恐れあり。ダッチオーブンや大きな鍋など、重量の大きな調理器具は使用しないでください。
- 転倒、火傷等ケガの恐れあり。複数台のコンロを同時に使用しないでください。

- 転倒、破損、ケガの恐れあり。テーブルに乗ったり座ったりしないでください。
- 火災・火傷の恐れあり。サイズの合わないグリルは使用しないでください。
- 転倒、破損、ケガの恐れあり。テーブル上には、重いものや危険なものを置かないでください。特にテーブル中央部、天板の折れ目には荷重をかけないでください。また片寄った荷重をかけないでください。
- 転倒、破損、ケガの恐れあり。耐荷重目安にかかわらず、ベンチに急激な荷重や片寄った荷重をかけたり、座ったりしないでください。また、ベンチの上に乗らないでください。
- 転倒の恐れあり。不安定な場所では使用しないでください。
- 破損の恐れあり。天板は耐熱温度150度ですが、熱したフライパンや鍋などを直接置かないでください。
- 破損の恐れあり。雨天時は使用しないでください。
- 破損の恐れあり。天板上に、こぼした液体を放置しないでください。



注意!

- 破損、ケガの恐れあり。突風に備えてパラソルスタンドを併用してください。また、テーブル設置当初から風の強い場合は使用しないでください。
- 破損の恐れあり。脚パイプ内に小石や砂利が入らないようにしてください。
- 破損、ケガの恐れあり。お子様には、テーブルの組立てや撤収をさせないでください。
- ケガの恐れあり。組立てや撤収時、フレームが交差する箇所や折りたたみ部分等で指や手を挟まないよう十分注意してください。
- 転倒の恐れあり。必ず平地で使用してください。



警告!

- ケガの恐れあり。火器を使用の際はお子様から目を離さないようにし、火傷等に十分ご注意ください。
- ケガの恐れあり。テーブルを裏返す際は、必ず2人以上でしっかりと天板の四隅を支えて行ってください。しっかり支えていないと、天板が急に閉じる恐れがあります。
- 火災の恐れあり。テーブル上で火器をご使用の際は、必ず換気のできる屋外で使用してください。

■誤った取扱いや使用状況、保守管理及び点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。
●製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。製品を1年以上放置した場合は、必ず使用する前に傷や破れのないことをご確認のうえ、ご使用ください。また、購入後2年以上経過された場合は製品の安全を保証いたしかねますのでご容赦ください。

特殊加工はテーブル天板の表面にのみ施しています。天板を固定しているアルミフレームの隙間から水分が入り込むと、天板の切り口から浸み込み劣化を招きます。したがって、雨天時には使用しないでください。また、飲料等液体をこぼした場合、放置せず速やかに拭き取ってください。

Designed by

LOGOS CORPORATION

発売元: **株式会社 ロゴス コーポレーション**

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 TEL.06-6681-8204
受付時間: 平日10時~17時迄

ホームページ
www.logos.ne.jp

全国キャンプ場の空き情報
www.campjo.com